

平成28年度入試【3年次編入学】

【小論文】

(法文学部 法経学科)

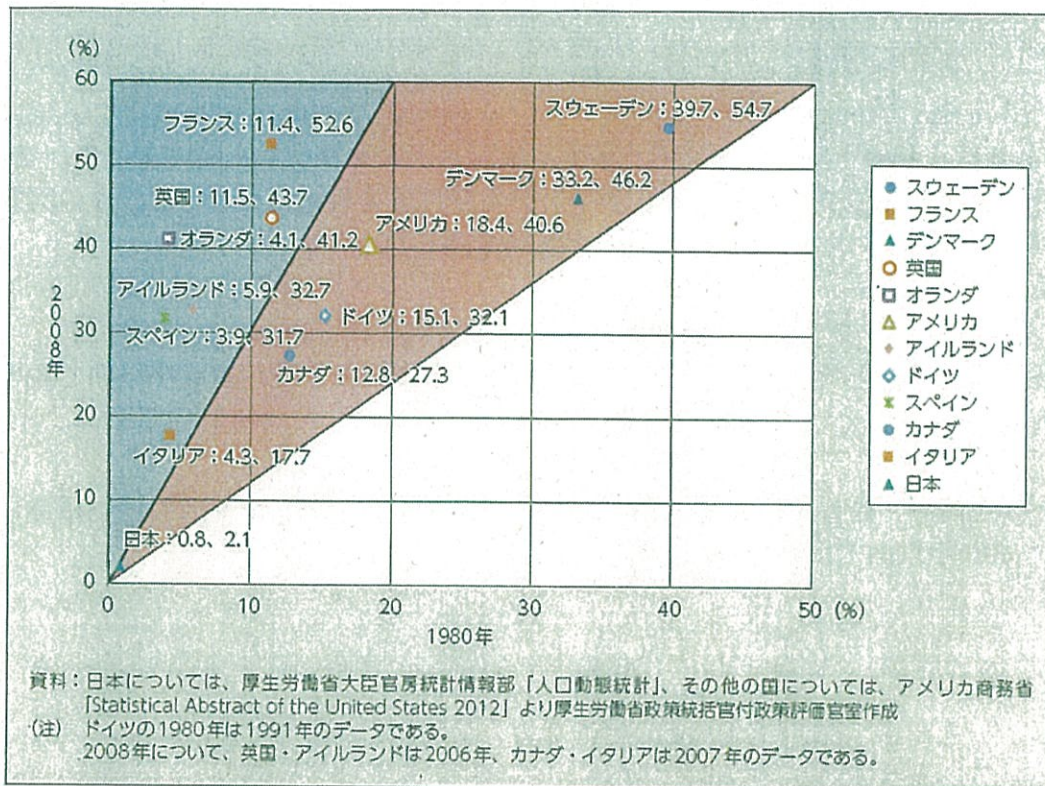
注 意

- 1 問題紙は指示があるまで開いてはいけない。
- 2 問題紙は7ページである。解答用紙は2枚、下書き用紙は2枚である。
指示があってから確認し、解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 答えはすべて解答用紙の所定のところへ記入すること。
- 4 解答用紙は持ち帰ってはいけない。
- 5 試験終了後、問題紙、下書き用紙は持ち帰ること。
- 6 字数には、句読点を含める。なお数字は、2字で1字として計算する（ただし漢数字はのぞく）。またアルファベットは1文字で1字として計算する。

問題

- 問1 図表1と2は、結婚と家族に関連する各国の統計データを整理したものである。このうち、日本、フランス、およびスウェーデンの3カ国を対象として、これらの図表から読み取ることができる特徴を、500字以内で論じなさい。
- 問2 資料1と2を読み、フランスの家族制度のなかで採用されている連帯市民協約(PACS)が、結婚と比較してどのような利点を有しているかを、400字以内で説明しなさい。
- 問3 資料1～3を読み、婚外子の法律上の取り扱いに関する日本とフランスの間の相違について、400字以内で説明しなさい。

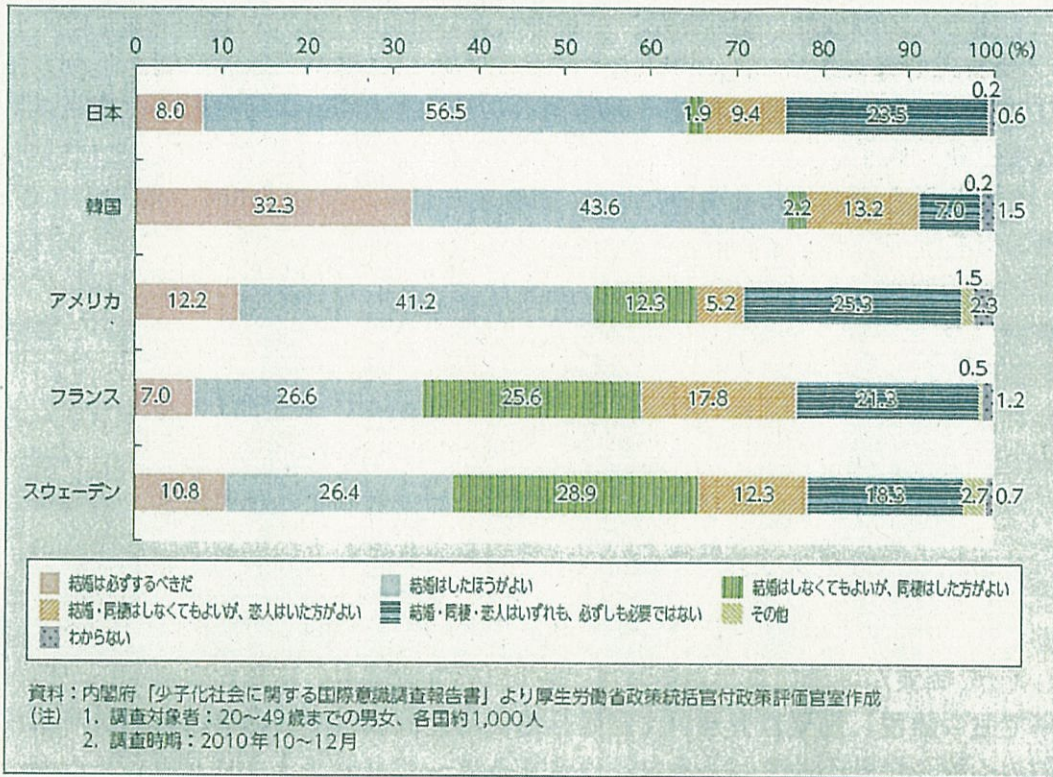
【図表1】 世界各国の婚外子割合



(出所) 平成 25 年版厚生労働白書 56 頁

(注) 「婚外子」とは、法律上の婚姻関係（結婚関係）にない男女の間に生まれた子のことを指し、「非嫡出子」あるいは「嫡出でない子」とも呼ばれる。

【図表 2】 結婚に対する考え方の国際比較



(出所) 平成 25 年版厚生労働白書 62 頁

【資料 1】 朝日新聞 2009 年 09 月 23 日朝刊（一部改変）

（この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。）

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

【資料 2】 朝日新聞 2014 年 04 月 11 日朝刊（一部改変）

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

【資料 3】 朝日新聞 2015 年 02 月 19 日朝刊（一部改変）

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)